



令和5年3月23日

海上保安庁

## フィリピン沿岸警備隊に対する能力向上支援(結果概要) ～能力向上支援を通じ、関係強化に貢献！～

海上保安庁は、令和5年3月5日（日）から3月18日（土）までの間、外国海上保安機関に対する能力向上支援の専従部門「海上保安庁モバイルコーポレーションチーム(MCT)」2名及び海上保安学校門司分校教官1名を、独立行政法人国際協力機構（JICA）の枠組みでフィリピンに派遣し、フィリピン沿岸警備隊（PCG）職員に対する能力向上支援を実施しました。

### 1 実施項目

- ・ 機関整備ワークショップ
- ・ 制圧訓練

### 2 結果概要

令和5年3月6日から9日、フィリピン共和国マニラ市のPCG船艇基地において、海上保安庁MCTは、日本がPCGに供与した97m型の大型巡視船「BRP TERESA MAGBANUA (MRRV-9701)」の乗組員等に対して、機関整備に関するワークショップを実施しました。

また、同月13日から17日、同じくマニラ市のPCGファローラ基地において、日本で海上保安庁が実施した制圧指導官養成研修に参加経験のあるPCG職員8名に対して制圧訓練を実施しました。

海上保安庁では、「自由で開かれたインド太平洋」を実現するため、引き続き、各国海上保安機関への能力向上支援を行ってまいります。



機関整備ワークショップ開講式



機関室確認時の注意事項助言



機関整備ワークショップ集合写真



離脱手法の指導①



離脱手法の指導②



制圧訓練集合写真